

教員の業績

職名		教授	学位	文学修士
氏名	カナ	ウキヤ シュウイチ	役職名	
	漢字	浮谷 秀一		

1. プロフィール	日本大学大学院文学研究科心理学専攻博士課程前期修了 明星大学人文学研究科心理学専攻博士課程後期単位取得済満期退学 東京富士大学 広報担当部長、図書部長、学生部長等歴任
2. 主な担当科目	心理学概論、パーソナリティの心理学、職場の対人心理学、心理学、基礎演習ⅠⅡ 専門演習ⅠⅡ
3. 専門分野	パーソナリティ(性格)心理学、感情心理学(Emotional Quotient)
4. 主な研究テーマ	EQ(Emotional Quotient:感情指数)、血液型性格判断、パーソナリティと県民性
5. 主な研究業績	著書
	・『日本パーソナリティ心理学会20年史』(共編) 福村出版 2015
	・『クローズアップ教育』(共編) 福村出版 2015
	・『クローズアップメディア』(共編・共著) 福村出版 2015
	・『心理学事典』(共著) 平凡社 2013
	・『パーソナリティ心理学ハンドブック』(共編・共著) 福村出版 2013
	・『人間関係の心理学』(共同監修) メイツ出版 2012
	・『応用心理学事典』(共著) 丸善 2007
	・『心理学－行動の科学－』(共著) 東京教学社 2006
	・『心の発達と学習の心理』(共著) 啓明出版 2005
	・『教育カウンセリング論』(共著) 日本文化科学社 2003
	・『こころの発達と学習の心理』(共著) 啓明出版 2005
	・『ビジネスの心理学』(共著) 八千代出版 2000
	・『青年心理学トウデイ』(共著) 福村出版 2000
	・『現代のエスプリー性格のための心理学－』(共著) 至文堂 1998
	・『NEW心理学アспект』(共著) 福村出版 1997
	論文
「血液型気質相関説」の史的評論－目黒宏次・澄子と能見正比古の構想を中心に－(共著)応用心理学研究33-2 2007	
「血液型気質相関説」の史的評論－原来復の時代から古川竹二の時代まで－(共著)応用心理学研究33-1 2007	
EQ測定のための基礎的研究－表情認識を用いた共感性との関係－(共著)富士論叢51-1 2006	
EQ測定のための基礎的研究－表情認識を用いた共感力測定－(共著)富士論叢48-2 2003	
EQ概念に関する基礎的研究(共著)富士論叢45-2 2000	
6. 所属学会	日本心理学会、日本パーソナリティ心理学会、日本応用心理学会、日本感情心理学会、 日本発達心理学会、日本教育心理学会、産業・組織心理学会、日本社会心理学会、 日本行動分析学会、日本マイクロカウンセリング学会
7. 主な社会活動、資格、その他	日本パーソナリティ心理学会理事 日本応用心理学会理事